

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	健康学習					所管	健康部 保健サービス課	
	行政計画	事業NO.	142	計画事業名	自主的健康づくりの支援	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成 9 年度	
		[小 柱] (1)区民の主体的な健康づくりの支援					[終了予定] - 年度	
		[施 策] ①生活習慣病の予防						
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	地域保健法第1・2・6条、母子保健法第9条、健康増進法第17条、保健事業関係法令					
事業対象	区民全般							
事業目的	区民の主体的な健康づくりの取り組みへの支援と健康づくりの普及啓発を行うことで、生涯にわたりより良い生活習慣を身につけることを支援する。							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・行政が主催の健康学習会の開催 ・地域住民が主催の健康学習会の開催 ・健康づくりの啓発(リーフレット等の配布) 							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	健康学習会の開催	回	90	85	95	98	
		健康学習会の参加者数	人	2,500	2,417	2,790	2,622	
	決算額 (単位:千円)				564	552	560	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,866	9,865	4,904	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			163	144	178	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			402	408	382	
		総経費			6,431	10,417	5,464	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			6,431	10,417	5,464			
前回評価から改善した事項	既存の場を活用し、地域に出向く形で健康学習を実施。託児付の講座を増やし参加しやすい形で、必要な啓発活動が展開できている。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	育児や高齢者の介護予防等、様々な健康課題に対し区が地域に対し啓発していくことは重要である。					
	効率性	4	主に、保健所の保健師、栄養士、歯科衛生士が指導することでコストを低く抑えられている。成人歯科健康学習は福祉作業所歯科健診と合わせて実施する等、効果的・効率的に実施している。					
	手段の適切性	4	身近に無料で参加できる講座があることで、広く区民への健康づくり普及啓発が図られている。保育園の歯科健診時期や永久歯の生え始める5歳児に対して実施する等、適切な開催時期に実施している。					
	目的達成度	3	区民のニーズや健康課題に対応した健康学習会を実施できている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持	
「自分の健康は自分で守り、つくる」という考えを基本とし、生活習慣病予防、歯科保健習慣の習得、育児支援等さまざまな目的をもって、参加しやすい場所で効率的に健康学習会を開催することに意義がある。テーマによっては託児付きの講座を行う等、保護者が参加しやすい健康学習会を開催できている。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		